

2025年5月20日

報道関係者各位

フクシマガリレイ株式会社

コールドベンチ モデルチェンジのお知らせ

《要旨》

フクシマガリレイ株式会社(本社：大阪市西淀川区、代表取締役社長 福島 豪)は、この度、『コールドベンチ FMC シリーズ』をモデルチェンジいたします。

外装と冷媒を変更し、より環境にやさしい製品になりました。

《コールドベンチとは》

医療施設での検査用検体の仕分けを低温に維持しながら行うことができる低温作業台です。常温の室内でも -75°C の冷凍温度帯と $7\sim 8^{\circ}\text{C}$ の冷蔵温度帯にて作業が可能です。

【主な変更内容】

○環境への配慮

ガリレイグループのサステナブルビジョン Dramatic Future 2050 の「グリーン冷媒への転換」の一環として、冷媒に R448A を採用し、従来機種の冷媒 R404A(GWP:3920)と比べ地球温暖化係数(GWP:1390)は非常に低く地球環境にやさしい製品です。

※GWP 数値は令和 5 年経済産業省・環境省告示第 3 号、平成 27 年経済産業省告示第 54 号より引用

○外装一新

シンプルな外装に一新し、温度表示器もショーケースで使用している見やすく使いやすいものに変更。

手すりモールの板金化とバンパーモールの廃止により、プラスチックの使用量を従来製品に比べて 50%削減。

○排水処理能力の向上

排水蒸発性能が 2 倍にアップ。さらに、排水処理タンクを併用し、排水処理の作業が軽減されました。

※1 日 1 回以上タンクにたまった排水の処理が必要。



【主な特徴】

○冷凍・冷蔵切替式

冷凍は -20°C 、冷蔵は $2\sim 8^{\circ}\text{C}$ の範囲で設定可能。ワンタッチで冷凍・冷蔵の切替が可能。

○パトライト

冷凍(緑色)運転/冷蔵(赤色)運転を一目で確認できるパトライトが付属。

○エコカバー

使い易く優れた収納性。待機時にエコカバーを閉めることで約 $15\sim 20\%$ 省エネ。

○バリエーション

幅 $1,800\text{mm}$ タイプと幅 $1,200\text{mm}$ タイプの2機種。

【主なターゲット】

血液センター、病院などに。

【発売日】

2025年6月2日(月)より発売。

【目標台数】

年間目標販売台数500台。

コールドベンチ

●機種名：FMC-62PNBSAXL（代表機種）

●標準価格：1,592,000円（税抜）

●外形寸法：W1800×D900×H800mm

●内形寸法：W1586×D766×H150mm

●作業面積： 1.21 m^2

●製品質量：165kg

●設定温度：冷凍 -20°C と冷蔵 $+2\sim 8^{\circ}\text{C}$ の切替式

●冷却時消費電力(50/60Hz)：1,025W

●霜取時消費電力(50/60Hz)：63W

●電源：単相100V

お問い合わせ先 フクシマガリレイ株式会社（担当：営業戦略部 企画広報課）

〒555-0011 大阪市西淀川区竹島2-6-18 TEL：06-6477-2031 FAX：06-6477-0025

URL：<https://www.galilei.co.jp/>